

## 令和3年飯田市議会第4回定例会一般質問通告表

令和3年12月7日、8日

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
1	清水 優一郎 (新政いいだ) 【 30 分 】	<p>1 安全安心な社会基盤の整備・維持管理について</p> <p>(1) 既存の社会資本(道路橋)の現状は</p> <p>(2) 増加する災害対応が整備・維持管理に与える影響は</p> <p>(3) 土木費、土木技術職員数と技術力、建設業界の現状とニーズは</p> <p>(4) 技術職員(インハウスエンジニア)の育成と確保が必要と考えるが、どう取り組むか</p> <p>2 小規模校の今後について</p> <p>(1) 市内の小規模校の現状と今後の課題は</p> <p>(2) 協議・検討の進め方は</p> <p>(3) 教育長の考えは</p>
2	岡田 倫英 (会派きぼう) 【 40 分 】	<p>1 建築用木材の不足等によるウッドショックについて</p> <p>(1) 住宅着工件数など地域への影響はみられるか</p> <p>(2) リニア中央新幹線関連事業について</p> <p>① 移転先となる住宅施工への影響はみられるか</p> <p>② 移転時期の柔軟な対応など移転対象者に寄り添った対応が必要と考えるがどうか</p> <p>2 児童生徒の不登校について</p> <p>(1) 基本的な認識について</p> <p>① 「不登校は問題行動ではない」と過去の答弁があったが、学校現場や家庭、地域でその認識は浸透しているか</p> <p>② 「多様な学びの機会」に向けてどのような取り組みがされているか</p> <p>(2) 民間活動との連携、支援をどのように考えるか</p> <p>(3) 不登校と家庭の貧困との関連性を踏まえると、教育委員会と健康福祉部の連携した対応が必要と考えるがどうか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
3	市瀬 芳明 (日本共産党) 【 30 分 】	<p>1 住み続けられるまちづくりについて</p> <p>(1) いくつになっても住みやすいまちの実現に向けて</p> <p>① 市営住宅の入居率は</p> <p>② 交通弱者が増える中その対応は</p> <p>③ 県営住宅との連帯保証人の違いは</p> <p>④ 国からの通知に基づき連帯保証人の取り扱いを変更する考えは</p> <p>(2) 福祉・教育・介護の実態について</p> <p>① 難聴者への支援について</p> <p>ア 補聴器を必要とされる方への支援制度は</p> <p>イ 制度の対象とならない方への補助は</p> <p>② ヤングケアラーの実態について</p> <p>ア 新聞報道を見てどう感じたか</p> <p>イ 飯田市としての今後の取り組みは</p> <p>③ 介護現場の実態について</p> <p>ア 国の補足給付の見直しがあったがその影響は</p> <p>イ 特別障がい者手当の受給者数は</p> <p>ウ 人材確保は</p>
4	福澤 克憲 (会派きぼう) 【 30 分 】	<p>1 働くことを軸とする安心社会の実現に向けて</p> <p>(1) 第6次飯田市男女共同参画計画に基づく、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進について</p> <p>① コロナ禍においての働きやすい職場環境の整備、仕事と生活の両立支援の取組状況は</p> <p>② 今後の方向性は</p> <p>(2) 飯田市役所(事業主)としての取り組みと現状について</p> <p>① 職員のストレスチェックの状況は</p> <p>② 療養休暇(心の病)の状況は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	福澤 克憲 (会派きぼう)	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 年休取得の状況は</li> <li>④ 今後の方向性は</li> </ul> <p>2 今後10年間の財政見通しと財政運営目標について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 今後10年間のピーク年度の考え方は</li> <li>(2) 財政運営目標一般会計地方債300億円以内の考え方は</li> <li>(3) 目標を達成するための指標、実質公債費比率15%未満の考え方は</li> <li>(4) 今後の方向性は</li> </ul>
5	筒井 誠逸 (新政いいだ) 【 30 分 】	<p>1 リニア中央新幹線の今後と現在の課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 現在の工事の進捗状況について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 進み具合について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 遅れているか、先を行っているか</li> <li>イ 2027年の東京-名古屋間の開業目標が明示されているが、見通しと市長の見解は</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>(2) 現在座光寺河原地域におけるフードの問題について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 市長はこの件につきJR東海と何回か打合せをしていると思うがその経過は</li> <li>② それに対する市長の感想はどうか</li> <li>③ 県の環境基準である騒音をクリアできないエリアについてどのような対応を飯田市として考えているか</li> <li>④ 環境基準の70dB以上の騒音をクリアできない地域のためになにかをする考えはあるか</li> <li>⑤ フード問題に対する市の今後の対応は</li> </ul> </li> </ul> <p>2 リニア長野県駅の今後の進め方と活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 駅周辺整備の実施設計の3つのプロジェクトについて <ul style="list-style-type: none"> <li>① プロジェクトについて報告が必要ではないか</li> <li>② 今後の進め方についてどう考えるか</li> </ul> </li> <li>(2) 駅周辺整備の計画について</li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	筒井 誠逸 (新政いいだ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地元の農業や商業の人が物販できるスペースを通年確保できないか</li> <li>② 施設の管理などにおいて、地元を活用し、地元優先の雇用システムの構築を検討できないか</li> </ul>
6	佐々木 博子 (会派みらい) 【 30 分 】	<p>1 とともに生きる地域共生社会について</p> <p>(1) 発達障がい児と保護者への支援に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 発達障がい児と保護者への支援について現状は</li> <li>② 保護者への寄り添った対応をするには</li> <li>③ 支援や制度の情報と当事者をどうつなげていくか</li> <li>④ 発達障がいに対する理解と受容をどう拓げていくか</li> </ul> <p>(2) 地域共生社会と学校教育に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① インクルーシブ教育の現状は</li> <li>② インクルーシブ教育を今後どう進めていくか</li> </ul> <p>(3) 地域共生社会と社会的処方に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域共生社会における自立についてどう考えるか</li> <li>② 社会的処方についてどう考えるか</li> <li>③ 地域共生社会の実現に向けて、社会的処方の考え方をどう活かしていくか</li> </ul>
7	宮脇 邦彦 (公明党) 【 20 分 】	<p>1 地域の賑わいとスポーツ振興について</p> <p>(1) コロナ禍以降のアーバンスポーツを通じた地域振興について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① スケートボードなど、現状の競技へのイメージは</li> <li>② アーバンスポーツを使った若者のスポーツ離れ解消への取り組みを、地域の賑わいへと結びつけるには</li> <li>③ 今後の課題は <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 練習場所確保などが必要と考えるがどうか</li> </ul> </li> <li>④ 若者の声とアーバンスポーツに対する地域理解への取り組みについて</li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	宮 脇 邦 彦 ( 公 明 党 )	<p>ア アーバンスポーツへ理解を得るための現状の課題は</p> <p>イ 飯田市として、どう対応するのか</p>
8	下 平 恒 男 ( 新 政 い い だ ) 【 30 分 】	<p>1 遊休農地の解消について</p> <p>(1) 遊休農地の現状把握と農業従事者の状況について</p> <p>① 農地パトロールの重要性について</p> <p>ア 生産性の著しく低い農地を、一般に耕作放棄地、遊休農地、荒廃農地などと言うが、その違いをどのように捉えているか</p> <p>イ 農地パトロールにより把握されている、遊休農地の面積と農地に占める割合は(遊休農地、荒廃農地別に)</p> <p>ウ 農地再生・活用支援補助金の利用状況と、遊休農地の解消に向けた各地区の良い取り組みなどがあるか</p> <p>② 交通安全の観点からの遊休農地の取り扱いについて</p> <p>ア 遊休農地をどのように捉えるか</p> <p>イ 通学路安全点検のなかで、遊休農地が関係するような案件の有無は</p> <p>③ 農林業センサスにみる農業従事者の状況について</p> <p>ア 2020年の農林業センサスでまとめられた、飯田市における農業従事者の年代別の人数と割合は</p> <p>イ 同様に専業農家の数とその割合、また農業法人の数はいくつか</p> <p>(2) 専業農家の増加に向けた、飯田市の役割について</p> <p>① 農業次世代人材投資事業の利活用について</p> <p>ア 直近3か年の国の農業次世代人材投資事業の利用状況はどの程度であるか</p> <p>イ 当事業の過去の利用例を踏まえて、飯田市として専業農家を増加させるためにどのような役割を果たすべきと考えるか</p>

No.	氏名	項目・要旨
9	関島百合 (無党派) 【20分】	1 地域の子どもたちの支援について (1) 子ども食堂について ① 把握の状況は ② 市としての関わり方は (2) ヤングケアラーについて ① 把握の状況は ② 支援についての考えは ③ 重層的支援をどう生かしていくか
10	橋爪重人 (新政いいだ) 【20分】	1 下水道事業について (1) 合併浄化槽について ① 下水の処理方法について ア 公共下水道(集合処理)と合併浄化槽(個別処理)の設置戸数は イ 合併浄化槽の管理については公私の区分はどうなっているか ウ 世帯構成人数が減少する中で、公共下水道と合併浄化槽にかかる年間の一人当りの負担に差が生じると思うが、その現状をどうとらえているか ② 浄化槽法第11条検査について ア 長野県浄化槽協会と保守点検業者との業務内容の違いは何か イ 市では、検査手数料に関する支援はないと思うが、近隣市町村における検査手数料に対する支援はどのようなになっているか ウ 公共用水域の水質保全への取り組みは重要であると思うが、合併浄化槽利用者への市の支援とその考えは
11	小林真一 (公明党) 【30分】	1 ポストコロナへ、リニア・三遠南信時代の観光振興について (1) ウィズコロナ・ポストコロナへ向けたインバウンド対応について ① これからのインバウンドへの認識、考え方は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	小 林 真 一 ( 公 明 党 )	<ul style="list-style-type: none"> <li>② 海外観光客対応の現状は</li> <li>(2) エコ登山の取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> <li>① 現状はどうか</li> <li>② エコ登山の取り組みの全市的展開の考えは</li> </ul> </li> <li>(3) 天龍峡の活用について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 現状の分析は、市としてどう活用していくか</li> <li>② 遊歩道やイベント広場など周辺の活用は</li> </ul> </li> <li>(4) 遠山郷の観光の重要な拠点であるかぐらの湯の活用について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 現状は</li> <li>② かぐらの湯の活用について民間の力が必要と考えるがどうか</li> </ul> </li> <li>(5) 南信州観光、広域観光の考え方について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 南信州観光、広域観光など広域連携の考えは</li> <li>② まちなかドライブインについての現状は</li> </ul> </li> </ul>